

地域包括ケアの推進について

1 地域包括ケアの推進

今後急速に高齢化が進行する中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを切れ目なく提供する地域包括ケアを推進するため、関係者・有識者等による「あいちの地域包括ケアを考える懇談会」を開催し、地域包括ケアの**愛知モデルの提言**を行う。

2 顧問の設置

懇談会に顧問を設置し、懇談会座長と意見交換を行いながら検討を進める。

<顧問>

国立長寿医療研究センター 大島伸一総長

愛知県社会福祉協議会 大沢勝会長

愛知県医師会 柵木充明会長

愛知県政策顧問 山本保顧問

3 研究会の設置

懇談会の下に研究会を設置し、調査研究を行う。

(研究会の構成員は3ページに記載。)

4 委託調査等の実施

検討に必要な調査や市町村・関係団体との意見交換を行う。

(調査等の内容は4ページに記載。)

5 地域包括ケアシステム構築に向けたスケジュール

24年度	25年度	26年度	27・28年度	29年度	30～32年度	37年度 団塊の世代が 後期高齢者に
団塊世代 65歳に到達				70歳に到達		
第5期高齢者健康福祉計画			第6期		第7期	
第7次	第8次地域保健医療計画				第9次	
調査実施 課題整理	課題対応、モデル案構築など研究会まとめ 愛知モデル提言	モデル事業の実施		評価	県内全市町村へ普及	

6 平成24年度のスケジュール

●：懇談会 ◎：顧問による意見交換 ☆：研究会

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	◎ 随時開催	●	☆	← 委託調査 各種団体等へのヒアリング →			☆	← 市町村との意見交換 →		☆	●

7 研究会構成員

区分	氏名・団体等
会長	葛谷雅文 (名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学分野教授)
医師	三浦久幸 (国立長寿医療研究センター高齢者総合診療科在宅医療支援診療部長)
	神田茂 (南医療生活協同組合かなめ病院副院長)
	鈴木裕介 (名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学医局長)
	伊藤健一 (愛知県医師会理事：蒲郡市民病院名誉院長)
	牧靖典 (牧医院(豊明市)：愛知県医師会総合政策研究機構顧問)
訪問看護ステーション	加藤容子 (愛知県訪問看護ステーション管理者協議会会長：訪問看護ステーション太陽(千種区))
	森田貞子 (愛知県訪問看護ステーション管理者協議会副会長：すみれ訪問看護ステーション(半田市))
	真下美枝子 (愛知県看護協会立訪問看護ステーションたかつじ)
ケアマネジャー	熊谷泰臣 (愛介連ケアマネ部会長：善常会リハビリテーション病院(南区))
	磯村直美 (愛介連ケアマネ部会委員：小林記念病院しんかわ介護サービスセンター(碧南市))
	鈴木あけみ (愛介連理事：(株)ライトアップ ケアプランすずき(稲沢市))

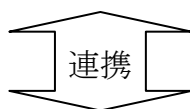
8 研究会における当面の検討テーマと委託調査の内容（案）

○研究会

顧問・懇談会委員の意見を踏まえて、現状・課題の洗い出し、対策の具体化を検討。

研究テーマ（案）

- ・ 医療と介護の連携、多職種協働をどう進めるか。
- ・ そのための人材、拠点をどう育てていくか。
- ・ 上記を在宅医療や退院時の連携などを軸に検討。



○委託調査（案）

医療機関や介護保険事業所を対象に、医療と介護の連携状況、連携にあたっての課題、利用者が居宅生活を続ける上で問題となっていること、足りないもの、どのような手立てが有効と考えるかなどをアンケート調査

○意見交換

市町村、関係団体と、それぞれが果たすべき役割や抱えている課題・解決策について意見交換